

項目	内容
名称	コケモモ [英]Alpine Cranberry、Cowberry、Foxberry、Mountain Cranberry [学名]Vaccinium vitis-idaea L.
概要	<p>コケモモ (苔桃) は、北半球の寒帯に広く分布するツツジ科の常緑小低木で、高さ5～20 cm程度に生長する。果実は酸味が強く、砂糖漬やジャムの原料に用いられることもある。</p>  <p>写真提供：広島大・医歯薬・生薬学研究室</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コケモモヨウ (コケモモ) 葉：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 ・果実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般食品添加物 カウベリー色素 (アントシアニン/アントシアニン色素/果実色素/ベリー色素)：着色料

成分の特性・品質	
主な成分・性質	・コケモモ葉はアルブチン、メチルアルブチン (4~6%)、イソクエルシトリン、ヒペリン、タンニン (10%)、ハイドロキノン、フェノール酸などを含む (29)。
分析法	・コケモモ中のフェノール類をHPLC-TOF/MS、HPLC-MS/MSで分析した報告がある (PMID:17177509)。
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
評価免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (PMID:17177509) J Agric Food Chem. 2006 Dec 27;54(26):9834-42.